

請願第5号(平成25年度)

川崎市教育委員会
教育委員長 島 正人 様

平成26年1月15日

住所：川崎市多摩区 [REDACTED]

氏名：宮入紀彦

日中の連絡先：[REDACTED]

漫画「はだしのゲン」の閲覧に関し児童・生徒への教育的配慮を求める請願

1. 請願事項

漫画「はだしのゲン」には、全編にわたり教育上有害・不適切な内容が多数散見されますので、児童・生徒が閲覧を希望する場合は、無用の誤解や精神的苦痛を招かないように、必ずその都度、教職員が個別具体的に指導するなどの教育的配慮をするように請願致します。

2. 請願理由

(1)教育基本法、学校教育法が定める教育目的及び学習指導要領の規定に反する内容がある。

①国歌「君が代」を罵って卒業式を妨害する場面を描いており「君が代」を児童・生徒が歌えるように指導することを規定する学習指導要領に反する。

②天皇陛下を戦争犯人と決めつけ、罵詈雑言を浴びせる場面が頻出し、天皇についての理解と敬愛の念を深めるように規定する学習指導要領に反する。

③全編にわたり、自国の歴史を自虐的に捻じ曲げ、祖国に悪態をつく反日姿勢で描かれており、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養うように定める教育基本法、学校教育法の目的に反する。

(2)根拠のない誤った歴史が事実であるかのように描かれており、児童生徒に偏った歴史観を抱かせる恐れがある。

①一握りの金持ちが儲けるために戦争を始めた。

②日本軍は中国・朝鮮・アジアの各国で3千万人以上の人を虐殺した。

③朝鮮から食料を取り上げて飢えさせた。

④朝鮮人を強制連行して戦場で戦わせた。

⑤日本軍は、殺しつくし、奪いつくし、焼きつくす「三光作戦」を行った。

⑥戦争終結には原爆の破壊力と惨状が必要だった。

⑦朝鮮戦争はアメリカがさせた戦争である。等

(3)犯罪を容認し道徳的価値観を否定するような描写が多く、発育段階にある児童・生徒の人格形成に悪影響を与える。

①ゲンの弟分は2名のヤクザを殺害して鑑別所に入所。その後脱獄して更



に3名を殺害するが、そうなったのは戦争と原爆と戦争犯人である天皇陛下のせいであるとして、ゲンらに激励されて東京へ逃亡する。

②やられたらやりかえすという暴力を伴う血なまぐさい復讐の場面が全編にわたり繰り返し描かれている。

③麻薬やヒロポンを題材にしたストーリーが展開される。

- ・ゲンたちの尊敬する先生はヒロポンの常習者であった。

- ・ゲンの仲間がヤクザに麻薬中毒にされ死亡。その復讐のためゲンの弟分がヤクザ3名を殺害する。

(4) 残虐・不気味で恨みや憎しみに満ちた殺伐とした描写が多く、児童・生徒に精神的打撃を与える恐れが強い。

①全編にわたり残虐な暴行場面が頻出し枚挙にいとまがない。

②被爆直後の広島の残酷・不気味で直視に耐えない描写が多い。

③根拠不明の日本軍兵士による虐殺場面があり、国家国民のために生命を賭して戦った父祖の名誉を不当に傷つけ貶めている。

- ・日本の兵士が、面白半分に人の首を切り落とす。

- ・妊婦の腹を切り裂いて中の赤ん坊を取り出す。

- ・女性の性器に一升瓶を叩き込んで殺す。

④未来への希望や若人の清々しい生き方などを描く場面がない。

「はだしのゲン」は、原爆で家族を失いながらも、仲間とともに悲しみや困難に打ち勝ち、力強く生きる少年の姿が描かれているとされていますが、実際には、殺人や暴力などの恨みや憎しみに満ちた殺伐とした描写が多く、悪いのは全て戦争と原爆と戦争犯人である天皇のせいであるとする極めて一面的な内容です。殆どの日本人は戦災にもめげず、犯罪を犯すこともなく、真面目に黙々と努力を重ね、戦後の復興を担ってきたのであり、ゲンやその仲間の生き方が児童・生徒の手本になるとは思えません。

「はだしのゲン」は特に児童にとっては、内容が理解できないまま、残虐で不気味な場面に精神的ショックを受けトラウマになる恐れがあります。下村文科相は、松江市教育委員会が「はだしのゲン」を児童・生徒が自由に閲覧できない措置をとるよう全市立小・中学校に求めたことについて、「法令上問題はない」という見解を示すと共に、「子供の発達段階に応じた教育的配慮が必要だ。一般的な表現の自由に反することには当てはまらない」と述べています。学校の図書室は一般の図書館と異なり、「言論・表現の自由」や「知る権利」といえども、学習指導要領との整合性や児童・生徒への教育的配慮により、一定の制約を受けてしかるべきと考えます。

つきましては、無用の誤解や精神的苦痛を招かないように、児童・生徒が閲覧を希望する場合は、必ずその都度、教職員が個別具体的に指導するなどの教育的配慮をしていただきますよう請願致します。

以上